



議会だより 夕張市

47号

2020.6



ゆうばり小学校6年生と夕張市議会との 意見交換会を行いました

2020.2.7

毎年恒例！市議会議員が小学生の意見や質問に回答！

「なぜ人口が減ったのか」「市の人口を増やすためには?」「市の借金返済」「交通問題・登下校のバス」「医療」「除雪」「街灯」「りすた」「市のPR」「住宅」「公園等ごみ箱の設置」「買い物」「災害対策」「プラスチック削減」「議員になったきっかけ」などの質問が出されていました。

議員数は8名ですが、当日の表示は29名！（市職員の粋なはからいです）限られた時間では全員の質問には答えることができず、あとで文書回答したものもあります。

参加していただいたゆうばり小学校6年生の皆様、ありがとうございました。

第1回定例会は、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、一般質問および大綱質問を議会を代表して3名の議員が行うなど、例年よりも会期を短縮する形で開かれました。

令和2年度各会計予算を含む議案24件、意見書案1件、決議案2件の合計27件について審議し、すべて原案のとおり可決し、3件の報告がなされました。

意見書

『新たな過疎対策法の制定に関する意見書』

提出議員：高間、君島、大山、本田、千葉、熊谷、今川

決議

『閉会中の所管事務調査について』

提出議員：君島、大山、本田、千葉、熊谷、高間、今川

『「民族共生の未来を切り開く」決議』

提出議員：君島、大山、本田、千葉、熊谷、高間、今川

市政執行方針に対する大綱質問

コンパクトシティ計画 住民の意見を反映すべき

市長 素案をまとめる前に懇談会を開催



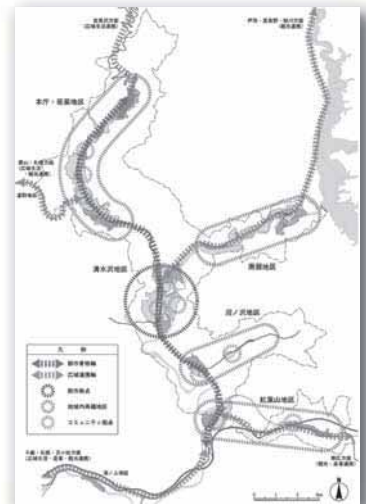
本田靖人

市長 「コンパクトシティ」の実現に向けて、着実に歩みを進めていると考えている。しかし、急速な高齢化や人口減少が進展する中、さらなる都市機能の強化や各地区におけるコン

本田 現行の「まちづくりマスタープラン」の評価と課題についてどのように考えているのか。また、新たなマスタープラン策定にあたっては、素案をまとめる前に住民懇談会等の開催をすべきではないか。

市長 「コンパクトシティ」の推進が今後の課題であると認識している。計画策定にあたっては、令和2年9月をめどに分野別地区別の方針を取りまとめていく予定。そこまでの過程の中で、計画策定委員会や市民ワークショップを経て地区懇談会を開催し、12月を目途に素案を取りまとめていくというスケジュールで進めていきたいと思う。

本田 「りすた」周辺の賑わい創出に向け、施設周辺の民間商業施設誘致が必要では。



まちづくりマスタープランの将来都市構造



市長 「りすた」周辺の賑わい創出は大きな課題。このために、土地適性化計画を策定することで市と民間が連携する事業、民間事業者が行う事業、この一定の要件を満たすことで国の支援策の活用が見込める。このことから、民間事業者の誘致も期待できると考えている。

教育への投資は未来への投資 義務教育・高校のさらなる魅力向上!

教育長 「人・モノ・お金」を可能な限り活かす教育投資



今川和哉

今川 学力向上には家庭・

地域との連携が不可欠であると考え、「家庭学習をしやすい環境づくり」についてどのような施策を実施していくのか。

教育長

小学校及び中学校ではそれぞれの学年に応じた家庭学習の手引きという冊子を作成して家庭に配布し、保護者の協力のもと児童生徒が家庭学習しやすい環境づくりに努めている。

今川

教育への投資や義務教育への支援についての具体的な方策はどうか。

教育長

教育への投資は未来への投資ということになります。必要な予算の確保はもとより、物心両面からの支援を惜しみなく子どもたちに提供していく教育を目指してまいります。

今川

「小学校・中学校」の魅力向上のための政策はどうか。

教育長

夕張の良さを実感し、再認識してもらえよう。郷土愛を育む活動を小中一貫の中で9年間を通した取り組みとして行うことなどを現在考えております。



ゆうばり小学校

一般質問

新型コロナウイルス 感染症対策について



大山修二

対策本部設置と組織構成、対策本部の運営、市立診療所・市内各医療機関との連携併せて岩見沢保健所・空知総合振興局との連携、市民の皆様に対しての情報発信、市内の外国人労働者がいる企業及び中国人実習生を受け入れている夕張メロン生産者への影響、小学校・中学校及び幼稚園・保育園の対応等について一般質問を行った。

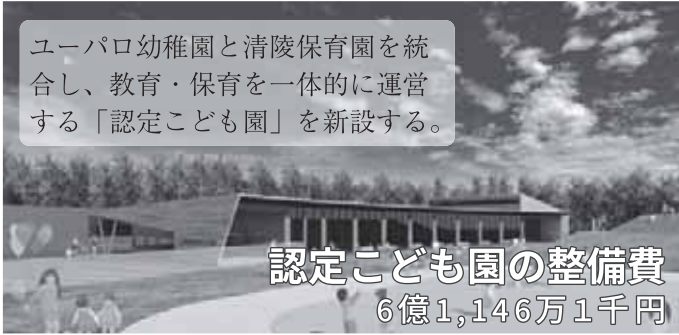
答弁 市のホームページに感染症に関する特設コーナーを設け、情報の一元化を図り閲覧できるようにした。併せて公共施設で感染予防の啓発ポスターを掲示している。

令和2年度予算案を可決

前年比
6.9%減

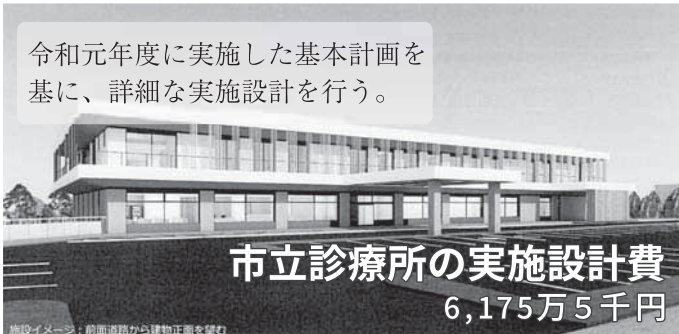
101億4,307万3千円

ユーパロ幼稚園と清陵保育園を統合し、教育・保育を一体的に運営する「認定こども園」を新設する。



認定こども園の整備費
6億1,146万1千円

令和元年度に実施した基本計画を基に、詳細な実施設計を行う。



市立診療所の実施設計費
6,175万5千円

令和2年度当初予算は、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、委員会での審査を行わないで、議会最終日本会議において質疑・討論・採決を行い、全会一致で決しました。

小学校にタブレット整備費
999万5千円

基礎学力向上を目指し、タブレットを購入



夕張高校魅力化事業費
1,483万2千円

公設塾の運営、資格取得支援等を行う



スクールバス運行委託費
4,770万9千円

幼稚園児を含む安心・安全な足の確保



令和2年第3回臨時市議会

新型コロナウイルス対策関連事業のため、5月8日に臨時市議会を開催し、財政再生計画変更と補正予算を可決いたしました。

- 特別定額給付金給付事業
- 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業
- 保育対策総合支援事業
- 学校臨時休業対策事業
- 感染症対策に係る子育て支援事業

計画変更総額

8億424万9千円

夕張市議会だより編集委員会

委員長	今川和哉
副委員長	熊谷桂子
委員	君島孝夫
委員	大山修二
委員	本田靖人
委員	千葉勝
委員	高間澄子

夕張市議会では、議会改革の一環として、より読みやすい「議会だよりの発行」を目指して今号から大幅にデザインを変更しました。掲載する内容に優先順位をつけ、文字数を抑えて写真等を多く挿入しています。

議会だよりに掲載しきれなかった報告事項については、市議会のホームページにおける議事録もご覧いただければと思います。ぜひ、みなさまからのご意見をお気軽に寄せください。

編集後記